

た た え て

笠岡市文化功勞表彰



地方自治の発展に 貢献

あかし かずみ
明石 和巳さん
(山口)

功績

笠岡市議会議員として連続8期32年間の永きにわたり在籍し、豊富な経験と卓抜なる識見をもって地方自治の発展に貢献された。特に、昭和61年5月から昭和62年5月までの1年間は第28代副議長として、さらに、昭和63年5月から平成元年6月までの約1年間は第25代議長として議会の円滑な運営に尽力された。また、総務文教常任委員会委員長などの要職を歴任され、高邁な政治理念をもって笠岡市の産業・都市基盤の整備、文化、教育の向上に多大な貢献をされた。



地域医療発展に貢献

いの はら りさぶろう
猪原 理三郎さん
(緑町)

功績

昭和33年7月から笠岡市立笠岡療養所勤務。昭和38年9月から笠岡市立市民病院の医師として公的基幹病院の役割の推進に努力され、特に、昭和54年からは病院長として重責を果たされ、病院・診療所の連携推進、地域医療の発展に努められた。昭和54年から笠岡市の生活保護法・老人福祉法の嘱託医、福祉手当の認定医として貢献された。さらに、笠岡市医師会の理事として、昭和42年から24年間にわたり、公的病院と開業医との間の意見調整に多大な尽力をされた。現在も医師として活躍中。また、日本カプトガニを守る会の笠岡支部会員、後に支部長として、支部発足当時から永きにわたりカプトガニ保護に努められている。

笠岡市では、毎年十一月三日の文化の日に、本市の産業、文化、教育及び社会事業の振興、その他の公共の福祉に尽力された個人・団体を表彰しています。今年度受賞されるのは個人四名で、主な功績は次のとおりとなっています。受賞される皆さんの栄誉をたたえ、今後のますますのご活躍をお祈りいたします。